



## いわて医療通信【乾燥肌】

# 恐るべし肌老化の四大原因②皮膚の乾燥2

今回は乾燥肌の予防法です。乾燥肌で特に乾燥しやすいのは、もともと皮脂の分泌が少ない脛、膝、ひじ、足の裏などの部位です。顔では頬や目、口のまわりなどが乾燥しやすくなりま

す。皮膚が乾燥するとひび割れを起こし、外からの刺激やアレルゲンの侵入を保護するバリア機能が障害されます。加えて温度変化に伴い、潤いがなくなることによって皮膚の下部に存在する温度や痛みを感じている神経が刺激を受け、これ

3つがあげられます。

### ①肌を清潔に保とう。

乾燥肌では、皮膚のバリア機能が低下した状態にあります。新陳代謝によ

れを搔くことよって湿疹が出現することとなります。乾燥肌の予防として大きくします。

### ②保湿クリームを使用しよう。

入浴や洗顔後、はじめは水気のある肌でも、しばらくすると肌は乾燥してかさ

ついたり、つっぱったりします。汚れと一緒に皮脂成分がとり除かれてしまうた

めです。その失われた皮脂全な生理機能を保つうえで第一歩です。肌を清潔に保つように努めましょう。

③生活環境を整えよう。  
部屋の湿度が下がりすぎないように気をつけましょう。台所仕事時のお湯、洗剤の使いすぎにも要注意です。水仕事の段取りを工夫

ます。汚れと一緒には、皮膚の表面には古い角質や皮脂などが蓄積されています。こうした汚れをとり除くことは、皮膚の健

全な生理機能を保つうえで第一歩です。肌を清潔に保つように努めましょう。

前岩手医科大学皮膚科 森志朋